

「技修会」 学術講演会

日時 平成28年6月4日(土)

PM3:00~PM5:30

会場 記念館3階第3講堂

参加費 無料

講師 小田中 康裕 先生

演題 「審美歯科とデジタルカメラ」

口腔内撮影の機材として何を購入していいものなのか判らない。カメラを購入したは良いが、シェードテイキング時においてカメラの設定が判らない。または、何となくの撮影で伝わるだろう?!色は解る筈だ。

写真とは真実を写すと書きますが、口腔内撮影においては、真実は写らない。ましてや適当に撮影していたら虚像だらけなのである。口腔内撮影において気をつけなければならないのは、如何に客観性を持って他人に伝える事ができるのかという事である。

シェードテイキングの口腔内写真はビジネス手紙と同じようなものと私は考えており、そこで、

- 1) 口腔内写真を撮影する場合どのような機材が必要なのか?
- 2) どのような設定が必要なのか?
- 3) どのようなファイルサイズが必要なのか?
- 4) シェードガイドはどのような配置で撮影するべきなのか?
- 5) ISO感度と、F値、シャッタースピードとの関係、等

を講演致します。

上記の事を学ぶ事により技工士の腕も発揮できる筈ですし、歯科医師とのコミュニケーションもスムーズに出来、我々技工士のやる気もでることでしょう!

* 希望があれば受講生のカメラの設定を行いますし、実演もおこないます。

◆ 略歴

1964年 岩手県生まれ

1984年 岩手歯科技工専門学校卒業

1986年 IDA ラボテックスクール入社

1993年 Willi Geller 氏のラボ (oral design CENTER DENTAL-LABOR W.GELLER) 留学スイス

1996年 上北沢歯科勤務

1998年 有限会社バーレン開業

2010年 有限会社バーレン退社

2010年 oral design 彩雲 開業